

「教える」ことを
「楽しめる」ようになる



2022年度 第26期生

介護教員 講習会



学校法人敬心学園
職業教育研究開発センター

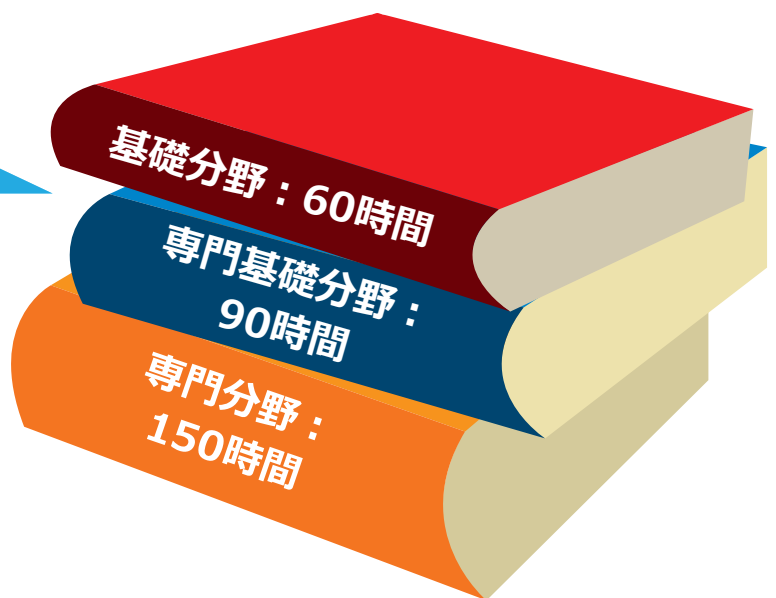
後援 公益社団法人 東京社会福祉士会、一般社団法人 千葉県社会福祉士会、
公益社団法人 神奈川県社会福祉士会、特定非営利活動法人 日本介護予防協会
(調整中) 公益社団法人 神奈川県介護福祉士会、一般社団法人 埼玉県介護福祉士会

年間7万人の介護福祉士が誕生する時代が到来し、その登録者は全国で110万人以上に及んでいます。

こうした状況の中で、より質の高い介護福祉士の確保を目的として、介護福祉士養成・介護専任教員の充実向上を目指し厚生労働省では「養成指定規則の改正」を行い、新たな介護教員の活躍を期待しています。

全課程 300時間

**質の高い
介護福祉士養成が
望まれています**



【目的】

平成19年12月に社会福祉士及び介護福祉士法の一部が改正され、平成21年度から新たなカリキュラムによる教育課程が実施されました。これに伴い、教員要件についても「社会福祉士介護福祉士養成施設指定規則」「社会福祉士介護福祉士学校指定規則」の改訂または制定が行われました。両規則では、専門学校などの介護福祉士養成施設で専任教員になるためには、厚生労働省が定める基準を満たし、あらかじめ厚生労働大臣に届けられた「介護教員講習会」等を修了することが必要であることが定められています。

本センターでは、両規則に対応した介護教員講習会を開催し、介護福祉士養成施設における専任教員の資質向上を図ります。さらには講習会を修了した教員が、より質の高い介護福祉士を養成することを目的とします。

【主催】

学校法人 敬心学園

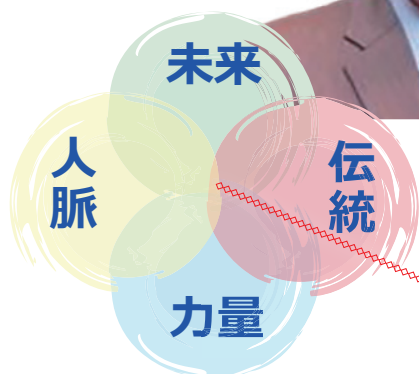
職業教育研究開発センター

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場2-16-6 宇田川ビル6階

TEL : 03-3200-9074

FAX : 03-3200-9088

「夢を実現できる」介護教員講習会で一緒に学びませんか？



2022年度 介護教員講習会の特徴

介護教員講習会では・・・

- ★未来ある人と出会い成長するチャンス
- ★介護の面白さ、やりがい
- ★学び続けようとする仲間
- ★人生を飛躍させるチャンスが得られます。

介護（Kaigo）教員の活躍は世界に広がりつつあります。そして、「介護教員講習会」修了は素晴らしい**未来**を拓く道です。

なぜなら、この講習会はより優れた養成を行う“**伝統**”ある講習会であるからです。

そして、色々な場所で活躍していくための、**力量**や**人脈**を築ける場所です。

あなたも26期生としてこの講習会を修了し、そのチャンスを掴みませんか？

敬心学園・介護教員講習会 **川廷 宗之**（教務担当）

（大妻女子大学名誉教授・弘文堂刊「介護教育方法の理論と実践」編者）

国際化時代の「介護福祉士養成教育」と介護専任教員

我が国の介護福祉士養成教育を取り巻く環境は、少子高齢化やグローバル化の進展、およびAI・ICT・介護ロボット等の発展に伴い、大きく変化してきています。

厚生労働省では、介護の専門職として「介護職のグループの中で中核的な役割を果たし、認知症高齢者や高齢単身世帯等の増加に伴う、介護ニーズの複雑化・多様化・高度化に対応できる介護福祉士」を養成する必要があるとして、以下の5点を中心に、2019年度より順次「養成課程の教育内容の見直し」を進めています。

- ①チームマネジメント能力を養うための教育内容の拡充
- ②対象者の生活を地域で支えるための実践力の向上
- ③介護過程の実践力の向上
- ④認知症ケアの実践力の向上
- ⑤介護と医療の連携を踏まえた実践力の向上

一方、外国人就労を可能とする改正入管法が2019年4月に成立し、介護教育を含む日本の職業教育も、国内1億2000万人を対象とするだけでなく、中国・インドを含むアジア全体約40億人の新マーケットに対応できる「ダイバーシティ」時代を踏まえた専門職教育に変えていくことが求められています。

外国人介護人材の受け入れ等、介護の国際化は急速に進んでいます。また、教育の質を保证するために、「教学マネジメント」等も重要です。

今の我が国には、急増する外国人留学生への対応と介護福祉士の地位向上や処遇の見直しを進め、新しい時代に活躍できる「介護専門職」を養成することが待ち望まれているのです。

本来、専門職とは「自らの裁量で、自ら決めて実行し、その責任を負う」と定義されています。介護専任教員の皆様は、質の高い「介護専門職」としての介護福祉士を養成する最前線に立っていらっしゃるのです。皆様の指導者としての役割に、国民や国際社会から大きな期待が寄せられているのです。



小林 光俊

学校法人敬心学園 理事長（学術博士）
社会福祉法人敬心福祉会 理事長
外国人留学生高等教育協会 代表理事
全国専修学校各種学校総連合会 顧問

【募集要項】

1：受講対象者

本講習会終了後、以下の①～③に就任する者または就任予定の者。④に該当する者。

①介護福祉士養成施設における専任教員であって、養成施設指定規則別表第4及び学校指定規則別表第4（以下、両規則別表第4という）の領域の欄のすべての区分における教育課程の編成等の教務に関する主任者。

②専任教員であって、両規則別表の第4の領域「介護」の科目を教授する者。

③専任教員であって、両規則別表の第4の領域「介護」の科目を教授する者で、各領域において科目の編成、授業の運営などについての責任を有する者。

④介護福祉士・社会福祉士・看護師等の資格を取得した後5年以上実務に従事した後に、教員となることを予定している者。

2：受講定員 各科目の募集定員を超えた場合は、先着順となりますことご了承ください。

3：開催場所 WEB会議システム『ZOOM』を使用して、全日程をオンライン上にて開催いたします。

4：講習内容及び受講料

分 野	科 目 名	時間数	受講料
基礎科目	社会福祉学	30	¥30,000
	心理学	30	¥30,000
専門基礎分野	教育学	30	¥30,000
	教育方法	30	¥30,000
	教育心理	15	¥15,000
	教育評価	15	¥15,000
専門分野	介護福祉学	30	¥30,000
	介護教育方法	36	¥36,000
	学生指導・カウンセリング	15	¥15,000
	実習指導方法	15	¥15,000
	介護課程の展開方法	15	¥15,000
	コミュニケーション技術	15	¥15,000
	研究方法	30	¥30,000
合計（13科目）		306	¥300,000

※受講料は、科目時間数×1,000円です。全科目受講の方は、300,000円です。

※5月31日までに申し込まれた方は受講料を20%割引いたします。

5：申込み方法及び締切り

（1）申込方法

最終頁の「受講申込書」（メールの方はホームページからダウンロード）に必要事項をご記入の上、切り取り本センターまで郵送またはFAXにてお申し込みください。

なお、免除科目を申請される方につきましては、「履修免除科目申請書」に必要事項をご記入いただき、成績証明書など証明書類（写）をご提出ください。

（2）申込期間

2022年4月1日（金）から各科目の定員に達するまで

メール（supportkaikyoin@keishin-group.jp）、郵送（消印有効）又はFAX（03-3200-9088）にてお申し込みください。

※ただし、各科目の定員に達しましたら、先着順にて申込期間中でも締切らせていただく場合がありますので、予めご了承ください。

6：受講決定及び受講料の納入方法

(1) 受講決定通知

本申込書受理後、「受講決定通知」をメールにてお送りいたします。

その際、受講の手引き等も送付致します。受講の手引きは、開講日のガイダンス時に必携となりますので、大切に保管してください。

(2) 受講料の納入

受講決定通知とあわせて、受講料の合計金額をメールにてお送りいたします。

指定の期日までにお振込みください。

※受講料には、講習会受講時の通信費・食費等は含まれておりません。

※受講決定後は、原則、受講科目の変更や納入済み受講料の返金等について対応しかねますので、ご注意ください。

7：科目ごとの評価と証明書の発行

(1) 評価について

講習会の受講生は、科目ごとに定められた時間数すべてを受講し、修了のための評価を受けなければなりません。

評価は、筆記試験・レポート課題の提出、演習時の応答等による他、演習課題への取組みなど講師による評価並びに受講生自身の自己評価を合わせて総合的にを行います。

(2) 証明書について

①介護教員講習会修了証

「社会福祉士介護福祉士養成施設指定規則第5条第6号及び社会福祉士介護福祉士学校指定規則第5条第6号に規定する厚生労働大臣が別に定める基準」（平成13年厚生労働省告示第241号）に基づき、所定の時間すべてを受講された方に発行されます。

大切に保管してください。

②科目履修証明書について

講習会の所定の科目を修了した者に発行される「介護教員講習会科目履修証明書」は、「社会福祉士介護福祉士養成施設指定規則第5条第6号及び社会福祉士介護福祉士学校指定規則第5条第6号に規定する厚生労働大臣が別に定める基準」（平成13年厚生労働省告示第241号）に基づく「介護教員講習会修了証」の交付を受けるために必要なものです。

大切に保管してください。

8：科目の履修免除

講習会の課程の全部または一部の免除となる場合について、以下のとおりです。

①大学、大学院短期大学等において、基礎分野及び専門基礎分野に係る科目の内容と同等以上の内容を有すると認められる科目を修めた者

②厚生労働省が認定した「看護教員養成講習会」受講修了者

③全国社会福祉協議会中央福祉学院の「介護福祉士養成施設介護担当教員特別研修課程」受講修了者

④平成15年4月1日以前に大学院において、介護福祉士養成施設において担当する科目に関連する分野に係る博士の学位を授与された者その他の者であって厚生労働大臣が認める者

科目の履修免除を希望する方は、受講申し込みの際に必ず「履修免除科目申請書」と大学等の「成績証明書」など証明書類を提出してください。認定後に「受講決定通知書」をお送りします。

履修免除は、基礎分野及び専門基礎分野のみが対象です。ただし、本講習会または他の介護教員講習会で履修した科目は全科目対象となります。

以 上

9 : 担当講師 (50 音順)



米山 泰夫先生：教育学
大妻女子大学教職総合支援センター
特任教授

蟻塚 昌克先生：社会福祉学
立正大学
社会福祉学部教授



亀山 幸吉先生：介護福祉学
淑徳大学短期大学部
名誉教授



敬心学園職業教育研究開発センター センター長



芳川 玲子先生：心理学
東海大学 文化社会学部
心理社会学科教授



川廷 宗之先生：教育方法
介護教育方法
大妻女子大学
名誉教授



近藤 卓先生：コミュニケーション技術
学生指導・カウンセリング
日本ウェルネススポーツ大学
スポーツプロモーション学部教授



安岡 高志先生：教育評価
帝京大学高等教育開発センター
客員教授



白井 幸久先生：実習指導方法
群馬医療福祉大学短期大学部
医療福祉学科教授



八城 薫先生：教育心理
大妻女子大学 人間関係学部
人間関係学科社会・臨床心理学専攻教授



吉田 志保先生：介護課程の展開方法
佐野日本大学短期大学
講師



田中 千枝子先生：研究方法
日本福祉大学客員教授
研究フェロー



10：参考資料（放送大学授業科目）

介護教員講習会の教育内容に相当する放送大学授業科目（2022年度）

介護教員講習会は、介護福祉士養成施設等における専任教員の資質向上を目的として、専門学校で実施される講習会です。放送大学ではこの介護教員講習会の「基礎分野」「専門基礎分野」の一部内容に対応する科目を履修することができます。放送大学で対応科目を修得した場合、介護教員講習会の実施主体（専門学校等）の判断により、講習会の一部の内容について履修認定を受けることができます。

※ 介護教員講習会については、平成21(2009)年度に制度改正され、講習会の実施主体が全ての内容を一貫して開設することが原則とされております。大学等で修得した科目の履修認定制度はありますが、放送大学やその他の大学で修得した科目が必ず履修認定が受けられるとは限りません。対応科目の履修に当たっては、講習会の実施主体に放送大学の科目の履修認定が可能かどうかを事前に確認した上で、履修登録をしてください。

・講習会の内容

分 野		科 目	放送大学における対応科目
基礎分野	介護福祉の基盤強化	社会福祉学	社会福祉－新しい地平を拓く(’22)
			社会福祉実践とは何か(’22)
			高齢期の生活変動と社会的方策(’19)
			社会保障の国際動向と日本の課題(’19)
			社会福祉と法(’20)
		生活学	人間にとって貧困とは何か(’19)
			リスク社会の家族変動(’20)
			家族問題と家族支援(’20)
			生活経済学(’20)
		人間関係論	
		心理学	感情・人格心理学(’21)
			心理カウンセリング序説(’21)
			発達心理学概論(’17)
			乳幼児・児童の心理臨床(’17)
			心理学概論(’18)
			心理と教育へのいざない(’18)
			思春期・青年期の心理臨床(’19)
			臨床心理学概論(’20)
			社会・集団・家族心理学(’20)
			中高年の心理臨床(’20)
		哲学	原初から／への思索(’22)
			西洋哲学の根源(’22)
			哲学・思想を今考える(’18)
			現代の危機と哲学(’18)
		倫理学	死生学のフィールド(’18)
		法学	民法(’22)
			家族と高齢社会の法(’17)
			法学入門(’18)
専門基礎分野	教育の基盤	教育学	現代教育入門(’21)
			子ども・青年の文化と教育(’17)
			学校と社会を考える(’17)
			教育社会学概論(’19)
			学校と法(’20)
		教育方法	カリキュラムと学習過程(’16)
		教育心理	教育・学校心理学(’20)
		教育評価	
専門分野	介護福祉学	介護福祉学	(履修認定の対象外)
	介護教育方法	介護教育方法	
	学生指導	学生指導・カウンセリング	
		実習指導方法	
	介護教育演習	介護過程の展開方法	
		コミュニケーション技術	
	研究	研究方法	

11：2022年度介護教員講習会【第26期生・日程表】

2022年度介護教員講習会日程表（2022年7月3日改訂）

月	日・曜日	9：20-12：30	13：30-16：40
10	10月1日(土)	1限目 9：20-10：50 / 2限目11：00-12：30 亀山先生：介護福祉学⑦	3限目13：30-15：00 / 2限目15：10-16：40 亀山先生：介護福祉学⑧
	10月2日(日)	亀山先生：介護福祉学⑨	亀山先生：介護福祉学⑩
	10月8日(土)	川廷先生：介護教育方法⑥	川廷先生：介護教育方法⑦
	10月9日(日)	芳川先生：心理学⑦	芳川先生：心理学⑧
	10月15日(土)	休講日	
11	10月16日(日)	休講日	
	10月22日(土)	職業教育研究会参加	川廷先生：介護教育方法⑧
	10月23日(日)	蟻塚先生：社会福祉学③	蟻塚先生：社会福祉学④
	10月29日(土)	川廷先生：介護教育方法⑨	川廷先生：介護教育方法⑩
	10月30日(日)	蟻塚先生：社会福祉学⑤	蟻塚先生：社会福祉学⑥
12	11月5日(土)	川廷先生：介護教育方法⑩	川廷先生：介護教育方法⑪
	11月6日(日)	芳川先生：心理学⑨	芳川先生：心理学⑩
	11月12日(土)	田中先生：研究方法①	田中先生：研究方法②
	11月13日(日)	八城先生：教育心理①	吉田先生：介護過程の展開方法①
	11月19日(土)	休講日	
1	11月20日(日)	休講日	
	11月26日(土)	田中先生：研究方法③	田中先生：研究方法④
	11月27日(日)	八城先生：教育心理②	吉田先生：介護過程の展開方法②
	12月3日(土)	蟻塚先生：社会福祉学⑦	蟻塚先生：社会福祉学⑧
	12月4日(日)	八城先生：教育心理③	吉田先生：介護過程の展開方法③
2	12月10日(土)	予備日	
	12月11日(日)	八城先生：教育心理④	田中先生：研究方法⑤
	12月17日(土)	蟻塚先生：社会福祉学⑨	吉田先生：介護過程の展開方法④
	12月18日(日)	八城先生：教育心理⑤	蟻塚先生：社会福祉学⑩
	12月24日(土)	田中先生：研究方法⑥	吉田先生：介護過程の展開方法⑤
3	12月25日(日)	予備日	
	1月7日(土)	白井先生：実習指導方法①	田中先生：研究方法⑦
	1月8日(日)	近藤先生：学生指導・カウンセリング①	近藤先生：学生指導・カウンセリング②
	1月14日(土)	田中先生：研究方法⑧	近藤先生：学生指導・カウンセリング③
	1月15日(日)	白井先生：実習指導方法②	田中先生：研究方法⑨
4	1月21日(土)	白井先生：実習指導方法④	白井先生：実習指導方法③
	1月22日(日)	近藤先生：学生指導・カウンセリング④	白井先生：実習指導方法⑤
	1月28日(土)	予備日	
	1月29日(日)	予備日	
	2月4日(土)	介護福祉士養成教育・現状と展望・特別企画	田中先生：研究方法⑩ 13:30-15:30 財校式・就職ガイダンス

月	日・曜日	9：20-12：30	13：30-16：40
6	6月11日(土)	1限目 9：20-10：50 / 2限目11：00-12：30 10:00-12:30 開講式・ガイダンス	3限目13：30-15：00 / 2限目15：10-16：40
	6月12日(日)	米山先生：教育学①	米山先生：教育学②
	6月18日(土)	安岡先生：教育評価①	安岡先生：教育評価②
	6月19日(日)	米山先生：教育学③	米山先生：教育学④
	6月25日(土)	安岡先生：教育評価③	安岡先生：教育評価④
7	6月26日(日)	米山先生：教育学⑤	米山先生：教育学⑥
	7月2日(土)	安岡先生：教育評価⑤	近藤先生：コミュニケーション技術①
	7月3日(日)	米山先生：教育学⑦	米山先生：教育学⑧
	7月9日(土)	川廷先生：教育方法①	拡大公開研究会参加
	7月10日(日)	近藤先生：コミュニケーション技術②	近藤先生：コミュニケーション技術③
8	7月16日(土)	休講日	
	7月17日(日)	休講日	
	7月23日(土)	川廷先生：教育方法②	川廷先生：教育方法③
	7月24日(日)	米山先生：教育学⑨	米山先生：教育学⑩
	7月30日(土)	亀山先生：介護福祉学①	亀山先生：介護福祉学②
9	7月31日(日)	芳川先生：心理学①	芳川先生：心理学②
	8月6日(土)	川廷先生：教育方法④	川廷先生：教育方法⑤
	8月7日(日)	近藤先生：コミュニケーション技術④	近藤先生：コミュニケーション技術⑤
	8月13日(土)	休講日	
	8月14日(日)	休講日	
10	8月20日(土)	川廷先生：教育方法⑥	川廷先生：教育方法⑦
	8月21日(日)	亀山先生：介護福祉学③	亀山先生：介護福祉学④
	8月27日(土)	川廷先生：教育方法⑧	川廷先生：教育方法⑨
	8月28日(日)	芳川先生：心理学③	芳川先生：心理学④
	9月3日(土)	川廷先生：教育方法⑩	川廷先生：介護教育方法①
11	9月4日(日)	亀山先生：介護福祉学⑤	亀山先生：介護福祉学⑥
	9月10日(土)	川廷先生：介護教育方法②	川廷先生：介護教育方法③
	9月11日(日)	芳川先生：心理学⑤	芳川先生：心理学⑥
	9月17日(土)	休講日	
	9月18日(日)	休講日	
12	9月24日(土)	川廷先生：介護教育方法④	川廷先生：介護教育方法⑤
	9月25日(日)	蟻塚先生：社会福祉学①	蟻塚先生：社会福祉学②

・上記日程は、都合により変更することがあります。
・予備日は休講等になった場合の振替日に当てられます。

【各科目の履修について】

Q1 : この1年間ですべての科目を履修しなければなりませんか。

A1 : その必要はありません。受講生の中には、2年ほどかけてすべての科目を履修する方もいらっしゃいます。ご自身のお仕事と日程を調整しながら、是非ご受講ください。

Q2 : 講習会が始まった後、仕事の都合で出席できない科目が出てきてしまった場合、途中で受講をやめることは可能ですか。

A2 : 科目単位で、可能です。ただし、当該科目に関し、中断するまでの受講実績は再履修の場合も一切考慮されませんので、再履修時には最初から全てを再度お申込みいただき履修する事が必要になります。また、受講料を返金することもできませんので、あらかじめご理解ください。

【教科書や参考書について】

Q1 : 教科書や参考書は、自分で注文して購入するのですか。

A1 : 講師が指定するテキスト等の中には、皆様がお持ちの物もあると思います。事務局側から各講師へ使用予定の教科書などを確認の上、一覧表にまとめたものを受講生の皆様へお送りいたします。お手元に届きましたら、ご自身が受講される科目の教科書などの有無をご確認いただき、ご自身でご購入ください。

【免除科目について】

Q1 : 免除科目に該当するか否かについて問い合わせたいです。電話やメールで教えていただけますか。

A1 : 内容が複雑な場合が多いので、電話などのご回答は控えさせていただいております。本申込みの際、当センターホームページ (http://www.keishin-group.jp/keishin_fr/rdi/committee.html)より、「免除科目申請書」をダウンロードいただき、ご記入の上、ご提出ください。その後、事務局よりメールにて免除科目に該当するか否かについてご回答させていただきます。

なお、本申込後の科目の変更なども可能ですが、ご入金後に変更される場合、ご返金を行うことはできませんので、あらかじめご了承ください。

Q2 : 免除科目を申請したい場合は、何を準備したらよいですか。

A2 : ご自身がお卒業（もしくはご修了）された大学などの成績証明書をご準備いただき、免除科目申請書に必要事項をご記入ください。また、成績証明書に関しましては、本申込書及び免除科目申請書をご提出される際、必ず添付してください。

Zoomオンライン講習についてのご案内】

当講習会（オンライン講習会）は、生配信によるZoomを利用しております。

Zoomでは、オンライン講習の主催者側がアカウントを取得していれば、受講者はアカウントなしで利用することが可能です。そのため、受講者はZoomに氏名やメールアドレスといった個人情報登録することなく、オンライン講習へ参加することが可能です。

【推奨環境のご案内】

受講にあたっては、パソコン、Webカメラ、ヘッドセットまたはマイク付きイヤホン、インターネット環境などを各自で事前にご用意ください。

インターネット環境、PC やスマートフォン等の機器設備環境等は、受講者の施設または、個人の責任において準備する必要があります。受講前には、Zoom公式サイト等を参考に受講環境を確保の上、講習にお申し込み、ご参加ください。

※有線 LAN ケーブルで接続されているPC（Wi-Fi は通信が安定しないこともあるため）によるZoomご利用をおすすめします。

※長時間にわたり映像・音声を視聴いただくため、安定した通信状況下でご参加ください。ご自宅や職場等有線LAN でインターネット接続されたパソコンでのご参加を強く推奨いたします。

※Zoomが最新版ではない場合、不具合が生じる場合があります。事前にバージョンのご確認ください。その他、ブラウザのバージョンが古い場合や、非推奨のブラウザの場合も接続できないこともありますので、事前にこれらの点についてもご確認ください。

※当講習会では PC やスマートフォン等の操作、環境設定、Zoom のインストール等に関するサポートはいたしかねます。[Zoom の FAQ ページ](#)などをご参照の上、環境を整えてください。

（Zoom の名称およびロゴは、Zoom Video Communications, Inc.の米国および日本を含むその他の国における商標または登録商標です。）

当講習会では講義中、受講者側のカメラを常にオンにいただいた状態で受講いただき、出席・受講状況の確認をさせていただきます。そのため、出席している時間帯は、スクリーンに顔が映るように顔をカメラに向け、講師の求めに応じて発言出来る様に、表示名には必ずご自身のお名前を漢字表記してください。また、受講環境（ペットの鳴き声等生活音、雑音防止）整備や機器の設定をご準備ください。

Zoom の接続に関して

受講当日、ご受講者側の環境調整が必要と思われる事項による接続不備につきましては、プロバイダ等インターネット接続状況も多種多様であるため、事務局ではお手伝いできかねます。ご理解の上、ご参加ください。

（参考）パソコン等の環境整備について参考となるサイト（一例）

NEC Zoom 受講マニュアル <https://www.neclearning.jp/training/remotelive/pdf/Zoom.pdf>

FAQ

Q1：全ての日程がZOOMによるオンラインで講義とのことですが、自宅にインターネット環境がない場合でも申し込みできますか？また、PCなどの端末は借りることはできますか？

A1：自分でご自由に使える（勤務先など）端末とインターネット環境をご利用いただきますので、これらが無い場合はお申込みいただくことができません。また、PC等の端末をセンターからお貸出しすることはできません。あらかじめ、ご了承ください。

Q2：ZOOMの操作がよくわかりません。開講前に操作方法等を教えていただくことは可能でしょうか？

A2：ZOOMの操作につきましては、受講者のみなさまのパソコン等機器の種類も様々であり、開講前の個別の対応が事務局としては難しく、事務局では対応できかねますので、ご理解の上、ご参加ください。

Q3：講習会で利用する文章作成などのソフトウェアは何が必要で、またどの程度のスキルが必要ですか？

A3：2021年度の講習会において講師の方々への課題提出は、Microsoft社のWord(docx)またはPower Point (pptx)が多く利用されていました。文字入力がおできになれば問題ありません。Apple社製品の端末で参加されますと、互換ソフトを利用しての入力となりますので、少々面倒が生じる場合があります。

学校法人敬心学園 職業教育研究開発センター
〒169-0075 東京都新宿区高田馬場2-16-6 宇田川ビル6階
事務局：菊池（きくち）・島谷（しまや）
Mail：supportkaikyoin@keishin-group.jp
TEL：03-3200-9074（月～木：10:00～17:00）
FAX：03-3200-9088

上記以外でご質問
お問い合わせ先は
こちら

2022 年度介護教員講習会（第 26 期） 受講申込書

記入日：2022 年 月 日

【氏名・生年月日・住所】

フリガナ 氏名			西暦 年 月 日 生まれ 年齢（ 歳）
現住所	〒	自宅電話	
		携帯電話	
メールアドレス ※必ずご記入ください			緊急連絡 ☎ ※休講の連絡などで、すぐに繋がる電話

【現職・資格・実務経験年数】

職場名			現職住所	〒
				☎
役職名			現職 在籍年数	常勤 ・ 非常勤 （どちらかに○） 年 月 ～（合計 年 カ月）
資格	資格名（介護福祉士・看護師など）	資格取得年月日		実務経験年数
		昭和・平成・令和 年 月 日		年 カ月
		昭和・平成・令和 年 月 日		年 カ月
		昭和・平成・令和 年 月 日		年 カ月
	その他 の資格			昭和・平成・令和 年 月取得
				昭和・平成・令和 年 月取得
最終 学歴	学校名（大学・短大の場合は学部・学科等も記入）		卒業年月日 昭和・平成・令和 年 月	

【受講申し込み科目】

分野	科目名	時間数	受講料	受講科目に○を記入
基礎	社会福祉学	30	30,000 円	
	心理学	30	30,000 円	
専門 基礎	教育学	30	30,000 円	
	教育方法	30	30,000 円	
	教育心理	15	15,000 円	
	教育評価	15	15,000 円	
専門	介護福祉学	30	30,000 円	
	介護教育方法	36	36,000 円	
	学生指導・カウンセリング	15	15,000 円	
	実習指導方法	15	15,000 円	
	介護過程の展開方法	15	15,000 円	
	コミュニケーション技術	15	15,000 円	
	研究方法	30	30,000 円	
・テキスト代は、別途費用がかかります。		合計	円	科目

・【全科目受講】は、300,000円です。